

OITA WEEKLY



[RIテーマ] 「世界に希望を生み出そう」
[地区スローガン] 「ロータリーは学び舎であり、遊び場である
そして今、ロータリーアクションは世界を変える」
[大分RCスローガン] 「We are Rotarians」

第16回例会 2023年12月5日 No. 3474

例会／毎週火曜日 12:30 トキハ会館4F
会長 馬場ヒロ子／幹事 永田悠三郎

本日のプログラム

(食事 12:20~12:40)	
点 鐘	12時30分
国 歌	君 が 代
ロータリーソング	奉 仕 の 理 想
ゲスト・ビジター紹介	馬 場 会 長
会長の時間	馬 場 会 長
出席及び幹事報告	永 田 幹 事
委員会報告	関 係 委 員 長
ニコボックス	松本副S. A. A.

今週のお祝い	
出席100%	山本 舜治 会員 8年
結婚記念日	松本 淳也 会員 12月5日
会員誕生日	岡本 浩幸 会員 12月6日
年次総会・全員協議会	13:00
・パスト会長による指名委員会 (4階 つばきの間 別室)	
・次年度会長、副会長、幹事、副幹事、会計、 並びに理事5名の発表	

第15回 11月28日 例会記録	
出席報告	
会員総数 (免除会員)	53名 (3)
出席総数 (免除会員)	31名 (0)
出席率	62.00%
ゲスト	0名
ビジター	0名
11月7日 修正出席率 96.00%	

会長の時間 馬場会長 “ワイナリーとファミリーとストーリー”

大分RC会員の皆様にはワインに大変詳しい方が多く、皆様それぞれに、お好きな産地や銘柄をお持ちのことと存じます。私はやはりフランスのブルゴーニュの赤ワインが一番好きです。これまで大分の経済会の方々等との視察で、欧州のワイナリーを訪れる機会などがございました。畑の雰囲気、太陽の光や土、風の様子と、斜面に育つブドウの木々にはそれぞれ特徴があります。ワイナリーを守っている人々との話も味わい深く、また食事と共に頂くと、そのような際の旅の思い出やワイナリー自体のストーリーなどを感じ、香りや色を楽しむという素晴らしい醍醐味があります。

私は、あまりにもブルゴーニュの赤ワインが好きすぎるので、それではいけないと思い、他の国の品種のワインも、その歴史も含めて好きになろうと、これまでその他にいくつかのワイナリーを訪れてみました。例えばイタリアでは、バローロやバルバレスコ、シチリア島などのワイナリーにも行ってみました。この冬は、トスカナ地方あたりのブルネロモンタルチーノなどを訪れる予定です。

その中で、今年の夏は、ナババレーに行きました。映画監督のフランシスフォード Coppola のワイナリーを訪れたかったからです。Coppola氏の所有するワイナリーは、1970年代から続いており、数々の名作を生産するカリフォルニアの中でも有数のワイナリーで、2011年には、イングルヌックの登録商標も取得しています。長女ソフィア・Coppolaさんの結婚祝いについたソフィア・ブラン・ド・ブランは日本でも人気です。今回の旅では、実は特別な事情が重なり、私はCoppola監督の息子さんのマーロン・Coppolaさんと、ランチをする機会を頂きました。そこで、家族経営におけるワイナリーのお話や、最近のご家族の様子などを伺いました。マーロンさんは、とても紳士で謙虚さにあふれた素晴らしい方でした。

私はこの旅の前に、彼の母であるエレノア・CoppolaさんがCoppolaファミリーについて記した本「NOTES ON A LIFE」を読んで、たまたまその本を持参してましたので、ついでにサインもして頂きました。

実は今回、ナバのCoppola・ワイナリーに行きたかった理由の一つは、テルマエ・ロマエの作家ヤマザキマリさんが、以前、「フランシス・Coppola監督の作品ゴッドファーザーを見るとイタリアの家族と文化が良く理解できる」と書いていたからです。それで、今回行く前にシリーズの三作を全て見ておきました。家族の絆を非常に大事にする人々が、家族を守ろうとして闘い続ける悲しい物語でした。

Coppolaファミリーの人々もまた、あふれるような才能に恵まれながらも、それぞれが苦難と努力の人生を歩んでこられました。ワイナリーとマーロン氏の付き合いを見て、そしてそこでつくられるワインを味わい、この度彼らの生きる世界に少しでも触れることができたように感じました。

このように、畑からとられたブドウからワインが作られ私たちのグラスに注がれるまでの過程には、長く深い歴史とストーリーがあることを図らずも感じることができた夏の旅でした。

以上で会長の時間を終わります。ありがとうございました。

幹事報告

永田幹事

1. 大分県産婦人科医会より「おぎゃー献金」協賛の感謝状が届きました。

委員会報告

○家庭集会報告

◆第5グループ 家庭集会

日時：令和5年11月9日(木) 18:30～

場所：大分市中央町の「トリアングロ」

出席者：リーダー 三又／カウンセラー 麻生

幹事 須藤

メンバー 山本、今川、廣原、佐野

第5グループは11/9(木)に家庭集会を実施しました。メンバーは、リーダー三又会員、カウンセラー麻生会員、山本副会長、廣原会員、佐野会員、幹事須藤です。場所は大分市中央町の「トリアングロ」、おしどり夫婦の素適なイタリアンで、まさに家庭集会にぴったりのお店でした。

まずは、リーダーの三又会員より「家庭集会は以前各家庭持ち回りで行っていたことからこのような名前になった」などの説明がありました。また山本副会長から今回の家庭集会の小グループ化について、「前回の家庭集会は人数が集まらず4人で実施した。少人数のためメンバーが一体となって会話ができ親睦が深められた。そこで今回は、6、7名程度のグループとした」との説明がありました。それを受けて、麻生カウンセラーから「ロータリーの基本はコミュニケーション、今宵も飲みにケーション」の宣言で集会はスタートしました。

お店の名前「トリアングロ(Triangolo)」は、イタリア語で三角形の意味で、お料理とお酒、お客様が三角形でうまく調和出来ればと意味を込めたものでした。リーダーの三又さんからは、建築物は、オーナー、設計士、施行者が上手く調和が取れれば、きれいな三角形が出来て、良いものが出る。山本副会長からドクター、衛生士、技工士の三角形の真ん中に患者さんが居ると考えて、日々治療にあたっていると、ありがたいお話がありました。

では、ロータリークラブの三角形とは、何なのか…親睦？4つのテスト？みんなで考えましたが、統一した結論は出ませんでした。それぞれが自分にとってのロータリークラブとは、何なのか考え、自問自答し、発言するいい機会となりました。

「飲みにケーション」が進み、八鹿酒造のスパークリング日本酒awa sake白虹が12月～ANA国際線ファーストクラスで提供されるという素晴らしく、おめでたい話題となり、「飲みた〜い」という佐野

会員のおねだりの結果、「サンタさんの機嫌が良ければ12月のクリスマス家族例会で…」というお約束を麻生会員からいただいています。これが家庭集会第5グループ、一番の成果かもしれません。

簡単ですが、第5班の家庭集会の実施報告とさせていただきます。

◆第7グループ家庭集会

日時：令和5年11月21日(火) 18:30～

場所：ホテル日航大分オアシスタワー2階「折鶴」

出席者：リーダー 小野／カウンセラー 鈴木

幹事 間瀬

メンバー 馬場、緒方、澤田、西野、

栗山、吉野

第7グループでは11月21日(火)にオアシスタワー2階の「折鶴」にて家庭集会を行いました。

リーダーの小野会員より、「今回のテーマとして、大分県外ご出身の方からの情報提供をいただくことにより、大分出身の皆さんともコミュニケーションをとり、ロータリークラブの一層の活性化につなげていきたい」というお話から始まり、鈴木会員からの「鎌倉にある東慶寺(縁切寺と呼ばれている)は夫から逃げてきて、寺で預かっている女性も3年後には自由の身になるという決まりがあったが、これは今の別居期間3年で破綻したものとみて離婚を認める判例の流れとなっているものとも受けとめられ、現代に通じる」などの大変示唆に富んだ話題提供や、神奈川、熊本、京都、広島の風土やスポーツ、それぞれの青春時代、今後の人事含めた大分ロータリークラブの活性化について、大いに議論するとともに大いに飲み、食した2時間となりました。結びに、差し入れをいただきました澤田会員、小野会員、誠にありがとうございました。

○クラブ管理運営委員会より

＜大分市内9RC親睦ゴルフの結果＞

先週、11/23(木)に第32回大分市内9RC合同親睦ゴルフ大会が竹中ゴルフカントリーで開催され、大分RCからは、高山会員、杉原会員、山本会員、岩尾会員、小野会員、澤田会員、須藤会員、岡本会員、佐藤(信)会員、三笠会員の10名が、全体では105名の参加と非常に盛り上がった大会でした

団体戦は1位：中央RC、2位：臨海RC、3位：大分南RCと、残念ながら大分RCはハンデにも恵まれず上位入賞はできませんでしたが、個人戦では、岡本会員が何と準優勝！ならびに馬場会長からのクラブ会長賞を獲得、佐藤(信)会員がニアピン賞、三笠会員がニアピン賞と飛び賞を獲得するなど、当日夜にホテル日航オアシスホテルで開催された表

彰式では大いに盛り上がりました

改めまして、ご参加いただいた会員の皆さま、ならびにクラブ会長賞を提供いただきました馬場会長、ありがとうございました

＜クリスマス家族例会について＞

本年も恒例となりました目玉企画の一つとして「会員同士のプレゼント交換会(抽選会)」を行うことにしましたので、プレゼント交換についてご協力をお願い致します

当日、会員1人につき3,000円程度のプレゼントを1つ持参下さい

「メッセージカード」にプレゼントの内容をご記入ください。メッセージカード用紙は当日受付にも準備しております

- ・会場入りの際「プレゼント受付コーナー」へお預けください
- ・交換対象は「会員(大人)」です
- ・内容については一切問いません
- ・家族数名で参加の場合も、会員分1つのみ持参で結構です

○R I 第2720地区 2023年膳所ガバナー杯争奪野球大会のお知らせ

大分RC野球同好会ダンディーズ 橋本 仁 会員
※お知らせ欄をご覧ください

卓 話

“清水建設の歴史と最近の動きについて”

清水建設(株)九州支店 大分営業所
所長 間瀬 哲也 会員

1. 自己紹介

私は1969年1月29日生まれ、神奈川県藤沢市出身です。神奈川県立七里が浜高校から横浜国立大学を経て1992年に清水建設に入社しました。2011年に仙台に赴任中には東日本大震災も経験し、その後2011年5月より本社営業本部、2019年より九州支店北九州営業所、2021年からは大分営業所勤務となり現在に至っています。

趣味はゴルフ、スポーツ観戦などですが、大分に来てから自転車を買って、休日には大分川の河川敷や別大国道、県内のサイクリングロードなどを走り大分の自然を満喫しています。

2. 清水建設の歴史

当社は1804年、初代の清水喜助が出身地の富山から江戸に出て、神田鍛冶町で大工の店を開いた年をもって創業としています。その後1859年には初代の死去に伴い、弟子であった藤沢清七が二代目清水喜助を襲名します。二代目喜助は腕も立ち、経営的な

才覚も持っていたようで、1868年には日本の本格的ホテル第一号である「築地ホテル館」を完成させ、さらに1872年には日本初の銀行となる第一国立銀行を完成させます。この時、第一国立銀行の初代総監である渋沢栄一から高い評価を受けました。

その後1881年には娘婿であった清水満之介が三代目となりますが、1887年病気のため急逝してしまいます。急ぎ長男であった喜三郎(当時8歳)を四代目としますが、経営的には大きな岐路に立たされます。この時、三代目満之介の遺言により渋沢栄一に相談役就任を要請し、快諾していただきます。以後1916年までの約30年間、さまざまな経営指導をいただき、会社の基礎を創っていただくこととなります。

話は変わって九州における清水建設の歴史についてお話しします。当社の九州における歴史は、九州初の鉄道会社である九州鉄道(株)博多停車場工事の受注を機に、博多営業所を創設したことが第一歩となります。なお、博多駅についてはこの初代駅舎、その後建て替わった二代目駅舎、さらには2011年に完成した三代目である現JR博多シティと、いずれも当社で工事をさせていただきました。

大分におきましても、1912年完成の大分県農工銀行を始めとし、トキハ会館様など数多くの工事でお世話になって参りました。最近ではANAインターコンチネンタルホテル別府や、鬼塚電気工事様新本社などの工事を施工しております。

3. 清水建設の最近の動き

①麻布台ヒルズ森J Pタワー竣工

地上64階・高さ330mと日本一の高さとなる森J Pタワーが今年完成し、先日街開きが行われました。

②SEP船の完成

今後さらに本格化することが予想される洋上風力発電所の建設プロジェクトに対応するため、SEP船(自己昇降式作業船)を建造し、すでに各地で活躍をしています。

③Torch Tower 着工

東京駅北口近くの大手町二丁目にて、地上62階・高さ385mと麻布台ヒルズを抜いて日本一となる予定の超高層ビルの工事に今年9月着手いたしました。工期は2028年3月までの予定です。

④首里城正殿復元工事を施工中

那覇市内において、2019年に火災で焼失した首里城正殿の復元工事を施工しています。沖縄の皆さんの心のよりどころにもなっていた首里城の工事にあたり、「見せる復興」をテーマとしており、常に工事の見学が可能です。沖縄に行かれた際にはぜひお立ち寄りください。

●福田 健二 会員 (2口)

大分日米協会の事業である米国との「若手経済人交流事業」を今年も無事終了することが出来ました。同事業で来日した青年は、日本酒の勉強をしたいとの意向でしたので、その折には八鹿酒造の麻生会員には大変お世話になりました。本人も日本酒の製造過程をつぶさに学ぶことが出来たと大変喜んでいました。改めて、感謝と報告をいたします。

●岡本 浩幸 会員 (2口)

23日に行われました9ロータリー懇親コンペにて、運良くハンデのみでの準優勝とのことで、正に文字通りの“望外の喜び”であります。馬場会長からも特別賞を頂いており2口ニコBOXさせていただきます。

お知らせ

■12月16日(土)

R I 第2720地区 2023年膳所ガバナー杯争奪野球大会
 <親睦野球大会> 9:00~16:00 松原東・西球場
 <懇親会> 18:30~21:00 ベッパーズタバーン
 (別府市駅前本町1-4 PLAZA一番館3F)

例会予定

- 12月12日(火) クリスマス家族例会
 ホテル日航大分オアシスタワー3階
 紅梅の間
 18:30点鐘~例会行事~クリスマス会
- 12月19日(火) 栗山会員卓話
- 12月26日(火) 定款第7条第1節に基づく休会
 2024年
- 1月2日(火) 定款第7条第1節に基づく休会
- 1月10日(水) 大分市内9RC新春合同例会
 (1/9(火)の繰下げ)
- 1月16日(火) ファンド奨学生卓話
- 1月23日(火) 下期クラブ協議会(全員協議会)
 ※委員長より上期報告と下期取り組み発表
- 1月30日(火) 佐野会員卓話
- 2月6日(火) 通常例会

- 2月13日(火) 定款第7条第1節に基づく休会
- 2月20日(火) 定款第7条第1節に基づく休会
- 2月27日(火) 通常例会
- 3月5日(火) 通常例会
- 3月12日(火) 夜間例会 18:30点鐘
 ホテル日航大分オアシスタワー3階
 紅梅の間
- 3月19日(火) 定款第7条第1節に基づく休会
- 3月26日(火) 通常例会

例会変更

クラブ名	開催日	会場
別府北	12/6(水)	ホテル別府パストラル
別府東	12/7(木)	ホテルサンバリーアネックス
大分臨海	12/11(月)	ホテル日航大分オアシスタワー
大分1985		トキハ会館
別府東	12/14(木)	ホテルサンバリーアネックス
大分南	12/15(金)	トキハ会館
大分1985	12/18(月)	トキハ会館
大分城西	12/20(水)	ホテル日航大分オアシスタワー
別府北		ホテル別府パストラル
大分東	12/21(木)	トキハ会館

週報編集担当者

12月12日号	尾野文俊
12月19日号	仲摩和雄
1月10日号	船津英嗣
1月16日号	間瀬哲也

事務局よりお願い

例会中に委員会報告やその他発表をされた場合は、週報作成の都合上、必ず翌日午前中までに原稿を事務局までメール送信ください。

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
 御国に捧げん我等の業
 望むは世界の久遠の平和
 めぐる歯車いや輝きて
 永久に栄えよ
 我等のロータリー

事務局

大分市府内町1丁目2-15 トキハ会館4F
 TEL 097 (532) 0611 FAX 097 (532) 8386
 E-mail oitarc@mist.ocn.ne.jp
 ホームページ <http://www.oita-rc.jp/>